

水田裏放牧に適するイタリアンライグラスの品種特性

水田裏放牧のためにイタリアンライグラスを栽培する場合は、短期間で再生し放牧期間を通じ安定した収量が得られる品種を、後作水稲の作付時期も考慮し選択する必要がある。なお、水稲に及ぼす影響からイタリアンライグラスの残根・株量についても考慮する。

農業研究センター畜産研究所飼料生産利用部（担当者：石原健）

研究のねらい

肉用牛の低コスト並びに省力生産を目的として、水田裏を利用した放牧が、県内においても普及しつつあるが、放牧に適するイタリアンライグラスの品種についての試験成績は少なく、水田裏放牧を推進するうえで品種の選定は重要な課題となっている。このため、放牧用イタリアンライグラスの品種について特性を明らかにし、適品種の普及を図る。

研究の成果

- 1 早生品種ではワセアオバ、サクラワセ、ワセユタカ等が 200kg/a 以上と高収量であったが、ワセユタカは放牧前期の収量が少ない。
- 2 中・晩生品種ではエース、エクセレント等が 230kg/a 以上と高収量である。両品種は特に放牧前期から後期まで収量が安定している。
- 3 各品種とも耐病性が認められたが、とくにワセウドウ、エース、テトリライト等は耐病性の高い品種である。
- 4 倒伏は各品種とも軽微であったが、とくにワセユタカ・ワセアオバ等の早生品種が耐倒伏性が認められる。
- 5 4月における葉部割合はエースが38%、サクラワセが31%と高い傾向にあり、また、6月における葉部割合はエースが21%と他の品種に比べて高い。

以上のイタリアンライグラスの品種特性と後作水稲の作付時期を考慮して栽培品種を選定する。

普及上の留意点

- 1 放牧時の降雨等による圃場の泥濘化をさけるため、排水対策を行うとともに、イタリアンライグラスのルートマット（表層根群）を早期に形成させる。
- 2 各地域の施肥基準及び水田裏放牧基準を遵守する。

表1 乾物収量の推移 (kg/a)

品 種	1 番草	2 番草	3 番草	4 番草	5 番草	6 番草	合計	
早 生 種	ワセアオバ	21.0	59.4	46.5	47.6	31.7	-	206.2
	山系29号	30.0	17.2	36.1	39.3	17.1	29.2	168.9
	サクラワセ	21.0	56.0	49.3	34.3	44.0	-	204.6
	ワセフドウ	21.4	41.4	32.9	52.0	22.5	20.5	190.7
	ワセユタカ	17.3	22.4	56.9	44.7	39.9	22.9	204.1
中 ・ 晩 生 種	エクセレント	29.6	31.3	34.9	39.4	75.9	25.6	236.7
	マンモスB	21.9	25.2	48.5	41.4	42.4	33.2	211.6
	エース	36.0	21.9	38.4	41.2	73.2	31.7	242.2
	フタハル	25.2	25.9	37.6	38.2	68.8	28.1	223.8
	テトリライト	21.1	23.9	47.0	51.1	61.0	23.5	227.6

注) 畜産研究所圃場(畑)で平成10年12月から平成11年5月まで約1ヶ月間隔で刈取り調査を6回実施した。

表2 病害の推移 (0~5段階)

品 種	1 番草	2 番草	3 番草	4 番草	5 番草	6 番草	平均	
早 生 種	ワセアオバ	0	0	0	0.5	4.0	-	0.9
	山系29号	0	0	1.0	0	0	2.0	0.5
	サクラワセ	0	0.5	0.5	0	2.5	-	0.7
	ワセフドウ	0	0	0	1.0	0	0	0.2
	ワセユタカ	0	0	1.0	0.5	0.5	3.5	0.9
中 ・ 晩 生 種	エクセレント	0	0	0	1.0	1.0	2.0	0.7
	マンモスB	0	0	0.5	0	0	2.5	0.5
	エース	0	0	0	0	0	1.0	0.2
	フタハル	0	0	0	1.0	0	1.5	0.4
	テトリライト	0	0	0	0	0	1.0	0.2

表3 倒伏の推移 (0~5段階)

品 種	1 番草	2 番草	3 番草	4 番草	5 番草	6 番草	平均	
早 生 種	ワセアオバ	0	0	1.0	0.5	3.0	-	0.9
	山系29号	1.0	0	0.5	1.0	2.0	1.0	1.1
	サクラワセ	0	0	0.5	0.5	4.5	-	1.1
	ワセフドウ	0	0	0	1.5	1.0	4.0	1.1
	ワセユタカ	0	0	0	0.5	0.5	4.0	0.8
中 ・ 晩 生 種	エクセレント	3.0	1.0	0	1.0	3.0	4.0	2.0
	マンモスB	1.0	0	1.0	0.5	2.0	5.0	1.6
	エース	4.0	0	1.0	1.0	3.5	2.0	1.9
	フタハル	4.0	0	0	1.0	4.0	1.5	1.8
	テトリライト	1.0	0	1.0	0.5	2.0	5.0	1.6

